



特集3

## 進化するプライベートブランド商品

成長の柱となりつつあるプライベートブランド商品の開発は、オリジナル性と提案性を強めたSPA路線へと展開。

### プライベートブランド「情熱価格」シリーズが大ヒット。 SPA<sup>\*1</sup>路線へのシフトで収益力をさらに強化

2017年6月期は、プライベートブランド(PB)商品「情熱価格プラス」の4Kテレビの大ヒットなど、商品開発にも目立った成果がありました。PB商品の売上高比率は11.0%、粗利高構成比は15.9%となり、商品構成や品質も年々進化し、当社グループの成長エンジンになりつつあります。さらに、従来のPB、OEM<sup>\*2</sup>路線からファッション部門を主体に、よりオリジナル性と提案性を強め

たSPA路線へとシフトしています。

この象徴が、2014年から展開している本格的SPA衣料品ブランド「レストレーション」及び「アクティブギア」です。一般的なPBやOEMに比べ、コアなファンづくりに直結するほか、利益率向上に寄与することから、今後はライフスタイル部門全般をライン・ロビング<sup>\*3</sup>しながら、収益の柱に育てていく方針です。

※1 製造から小売りまでを一貫して行う小売業。  
※2 製造業者が他社ブランドの製品を製造すること。  
※3 特定のカテゴリに絞った商品構成に特化することで、他店との差別化を図ること。

#### PICK UP

### 「ジブン専用PC&タブレット」が 2016年度「ジェネリック家電大賞」受賞!



ジブン専用PC&タブレット

#### 開発担当者コメント

「ジェネリック家電大賞」とは、国内大手家電メーカー8社以外の中小メーカー商品の品質と安全性の向上、市場拡大を願い、優れた家電に与えられる賞です。「情熱価格」の「ジブン専用PC&タブレット」は、必要な機能に絞り、製造工程を効率化したことで「驚安価格」を実現し、このたび大賞を受賞しました。苦勞したことは、開発パートナーさまとの原価交渉です。お互いに情熱をぶつけ合い議論を重ねた結果、実現した限界価格です。当社グループはこれからも開発パートナーさまと協力し、お客様のウォンツにお応えする商品開発に努めてまいります。



## 2,000アイテムのラインナップで、お客さまの期待を超える感動を追求する「情熱価格」3ブランド

「安い」は当たり前。「楽しさ」「おいしさ」「おしゃれさ」「利便性」とドン・キホーテならではの付加価値を加え、商品を通じてすべてのお客さまの心を熱くする「情熱価格」。商品ラインナップは2,000アイテムを超え、さらに広がり続けています。

### 情熱価格

「情熱価格」は、価格訴求ブランドをコンセプトに、驚きの安さを提供することに特化した商品群です。食品をはじめ、日々の暮らしに欠かせないラインナップを中心としています。



コクと香りの  
ビーフカレー 中辛

ゴールドマーブル  
コートフライパン 26cm

ストレッチ DRY  
インナー

### 情熱価格 PLUS

「情熱価格プラス」は、付加価値ブランドをコンセプトに、ワランク上の品質や機能、デザイン性のある商品を目指したブランドラインで、家電分野など十分な品質を担保した商品でプチ便利・プチハッピーを提供します。



ランニング  
ライブカメラ

米屋がこだわった  
三合ジャー炊飯器「絶品ごはん」

人感センサー  
機能搭載  
ルームエアコン

### 情熱価格 PREMIUM

「情熱価格プレミアム」は、品質、機能、デザインともにオンリーワン商品となる最上級ブランドラインです。「これがほしかった!」と手に取っていただける商品を目指しています。



素肌にやさしい  
あったか敷き毛布

拡張式ジッパー  
キャリーケース

ビジネスシューズのヒール革命 スライドソールチェンジ

## PB戦略の次なる一手として、本格SPA路線の2ブランドを展開



「上質感」と「ほどよいトレンド感」をキーワードに、カジュアルからビジネスシーンまで活躍するアイテムを幅広く展開。



「かっこよさ」と「機能性」を備えたアクティブシーンに活躍するスポーツファッションと雑貨のブランドです。トレッキング、トレーニング、エクストリームスポーツ<sup>※4</sup>などで、ファッション性の高い商品を展開。

※4 スピードの速さと危険度の高さを特徴とするスポーツ。



フル HD カメラ

ワイヤレスイヤホン

### PICK UP

## 「50V型 ULTRAHD TV 4K液晶テレビ」、市場最安値に挑戦

ドン・キホーテが2017年6月に発売した「情熱価格プラス」の「50V型 ULTRAHD TV 4K液晶テレビ」は、54,800円(税抜)という市場最安値で大反響を呼び、わずか1週間で初回生産分3,000台を完売。完売後も多くのお客さまから再販を求める声をいただき、8月下旬に1,400台の追加導入を決定しました。

